

第66回

国際理解・国際協力・多文化共生のための全国中学生作文コンテスト 東京都大会募集要項

公益財団法人東京都つながり創生財団は、多文化共生社会づくりと共助社会づくりを通じて人と人とのつながりを創り、地域コミュニティの活性化を図ることで、都民一人ひとりが輝く社会の実現に貢献することを目的として活動しております。これらの事業の一環として、ますます多様化する社会の中で、国連の役割を理解するとともに、国際的な視野を持つ次世代の人材を育成するために、「国際理解・国際協力・多文化共生のための全国中学生作文コンテスト」東京都大会を開催します。国連の役割や、国際理解、国際協力などについて、あなたのご意見を作文にして応募してください。

課題

- ① あなたが考える国連加盟 70 年を迎えた日本の使命とこれから。
- ② 世界中で争いや分断が深まる今日、国連は必要だと思うか。
- ③ 平和と安全、貧困、気候変動など世界中で様々な課題がある中、国際社会が優先して取り組むべき課題は何か。

上記のうち、いずれか一つとする。副題をつけることも可。作文の内容は、学校、家庭、社会などにおける執筆者の学習や体験あるいは実践などを通し、国際連合について述べたものとする。

応募資格

東京都内在住・在学の中学校生徒、または左記に準ずる学校に在籍する生徒。

応募方法

応募用紙と原稿（日本語で 400 字詰め原稿用紙 4 枚以内）を同封し、応募先に郵送してください。

締切日：2026 年 9 月 4 日（金）当日消印有効（ただし 9 月 5 日（土）必着のこと）
学校を通してのご応募でも、個人でのご応募でも構いません。

（それぞれ応募用紙が異なります）

入賞

◆特賞（2 名） ◆金賞（3 名） ◆銀賞（4 名） ◆佳作（6 名）

2026 年 9 月下旬に決定し、
公益財団法人東京都つながり創生財団のホームページで発表します。

- 入賞者には順次通知を行います。
- 学校単位で取りまとめて応募された場合は、学校を通じて入賞の通知を行います。
- 特賞の受賞者 2 名は、中央審査会（全国大会）に東京都代表として推薦されます。
- 中央審査会の入選発表は 2026 年 10 月 24 日（土）を予定しています。
- 中央審査会において、優秀な成績を収めた方は、来年の春休み期間中、NY で国連について学ぶ研修に参加していただく予定です。
- 審査に関するお問い合わせにはお答えしかねます。

- でに必要の2



課題番号と副題を
行目に記入

氏名、学年（学校名は不要）を余白に記入

お問い合わせ先・応募先

独立行政法人国際協力機構 (JICA)



東京都

中学生作文コンテスト事務局

T101-0047

東京都千代田区内神田 1-15-11 千代田西井ビル 7 階

Tel: 03-6281-7595 (土・日・祝を除く 10:00~18:00)

E-mail: jimukyoku@cpfine.biz

問い合わせフォーム



個人応募用

個人でご応募の場合、この応募用紙をお使いください

第 66 回 国際理解・国際協力・多文化共生のための全国中学生作文コンテスト

東京都大会応募用紙

締切日 9月4日（金）当日消印有効

（ただし9月5日（土）までに必着のこと）

- 個人でご応募の際も、中学校名を必ず記入してください。
- 応募用紙は公益財団法人東京都つながり創生財団のホームページからもダウンロードできます。



氏名（ふりがな）	
住所 〒 -	
連絡先（電話番号）	連絡先（メールアドレス）
※ 受付にあたって確認したいことがある場合、入賞された場合などに連絡します。 必ず日中に連絡のとれるご連絡先を記入してください。 ※ 迷惑メールの対策などでドメイン指定を行っている場合、メールが受信できない場合があります。 「@cpfine.biz」の受信許可設定をしてください。	
中学校名	学年 年
課題（必ず1つ選び、☑をつけてください）	
☐ ① あなたが考える国連加盟 70 年を迎えた日本の使命とこれから。 ☐ ② 世界中で争いや分断が深まる今日、国連は必要だと思うか。 ☐ ③ 平和と安全、貧困、気候変動など世界中で様々な課題がある中、 国際社会が優先して取り組むべき課題は何か。	
副題（副題を付けた場合のみ記入してください）	

応募先

中学生作文コンテスト事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-15-11 千代田西井ビル 7 階

Tel: 03-6281-7595（土・日・祝を除く 10:00～18:00）

E-mail: jimukyoku@cpfine.biz